



国民の森林・国有林

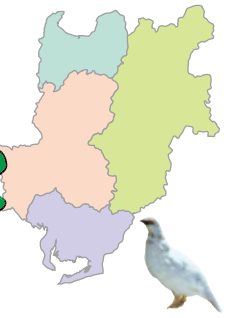
林野庁  
中部森林管理局

〒380-8575長野市大字栗田715-5  
☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

# 中部の森林



## 10月号

メールマガジン登録で本誌記事や観光情報のデジタル版を毎月お送りします。  
登録サイト：<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>



9月の見どころ聴きどころ②秋の森の見どころと森での健康づくり展：10/19ハロウィンイベント（長野市のKさんからの投稿）

主な項目	○ 本局のトピックス(台風第十九号災害への対応局緊急自然災害対策本部を設置～ほか) …	P 1
	○ 各地からのたより (大学生・院生のインターンシップ～ほか) ……………	P 4
	シリーズ「ご当地自慢」(中信森林管理署「乗鞍岳」) ……………	P 6
	森林のお仕事紹介コーナー	
	☆「森林官からの便り」(飛騨森林管理署 三日町森林事務所) ……………	P 7
	☆「森林・林業界からの便り」(細川木材株式会社) ……………	P 8
	☆「林業土木業界からの便り」(小坂建設株式会社) ……………	P 9
	○ 11月の見どころ聴きどころ ……………	P 10

### 〈本局のトピックス〉

#### 台風第十九号災害への対応

#### 局緊急自然災害対策本部を設置

##### 【企画調整課】

台風第十九号により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞い申し上げます。

##### ◇局緊急自然災害対策本部の設置

十月十二日、台風第十九号の接近に伴い、長野県においても大雨特別警報が発令されました。中部森林管理局管内において土砂災害の危険が高まっている状況を踏まえ、中部森林管理局緊急自然災害対策本部を設置しました。

これ以降、対策本部において、長野庁本庁や関係森林管理署等、長野県等の関係機関と連携して情報収集等を行いながら、必要な災害対応を行っています。



局内に対策本部を設置

各森林管理署等においても、関係自治体と連携し、状況に応じて対策本部を設置するなどし、職員による被災状況の把握のための現地調査を進めています。

◇長野県との合同でのヘリコプターによる被害状況調査を実施

長野県の北信・東信地方を中心とした広範な地域において、山地崩落や林地崩壊、治山施設及び林道施設の被害が見込まれることから、十月十六日には北信地方（北信森林管理署管内）、十七日と二十一日には東信地方（東信森林管理署管内）において、ヘリコプターによる調査を、長野県と合同



ヘリコプターによる被害状況調査



上田市角間山国有林の崩落被害状況  
(ヘリによる撮影R元.10.17)

で実施しました。

これまでの調査では県北部においては、国有林及び民有林において新生崩壊は確認されず、土石流の発生痕跡も確認されていません。

一方、県東部においては、国有林及び民有林において、今回の台風によるとみられる新たな崩壊が確認され、一部では土石流の発生も確認されました。

今後は、地上からの現地調査を進めながら、引き続き被災状況の把握と災害復旧にしっかりと取り組んでまいります。

##### ◇北信森林管理署庁舎の浸水被害

長野県飯山市では、千曲川支流の皿川が、千曲川の増水によって逆流し、堤防を越えて市の中心部に溢れ出しました。同市にある北信森林管理署の庁舎も床上20センチまで浸水、官用車九台が水没して使用不能になるなどの被害が出ました。

十五日に市の中心部の水が引いたことから、中部森林管理局本局からも応援の職員を派遣しつつ、署の職員総出で清掃や浸水した備品の片付けを進めており、一刻も早い機能回復を目指して対応しています。



北信署庁舎周辺の浸水被害状況

## 〈本局のトピックス〉

令和元年10月

## 中部森林管理局長交代



局長  
よしむら ひろし  
吉村 洋

十月一日付で中部森林管理局長を拝命した吉村です。

まずはじめに、この度の台風十九号災害により犠牲になられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災された皆様に対しまして、心からお見舞いを申し上げます。

中部森林管理局では、台風通過後速やかに長野県とも連携しながら、ヘリコプターによる調査をはじめ被害状況の把握に努めているところです。

また、被災地の国の機関として、長野県、関係自治体をはじめ

め様々な機関と連携しつつ、地域の早期復旧に向けて全力で取り組んでまいりる所存です。

このような自然の猛威を目の当たりにした今、森林の国土保全機能の維持・向上が極めて重要であることを一層強く認識したところです。

また、森林は、国土の保全のほか、水源の涵養、生物多様性の保全、レクリエーションの場の提供など、私たちの安全で豊かな生活のために欠くことのできない公益的機能を有しています。

さらに、森林から産み出される木材は、その利用を通じて、快適で健康的な住環境等の形成や地球温暖化の防止にも貢献するものです。

中部森林管理局では、国民共通の財産であり、地域の皆様にとっても大切な資源である国有林について、公益的機能を高度に発揮させるための管理経営と、木材の安定供給に努めてまいります。

そして、これらの取組を通じて、地域の振興や林業の成長産業化のお手伝いをしてまいりたいと考えています。

森林・林業を取り巻く課題は多々あります。

とりわけ、深刻化する人手不足への対応が急務です。

国有林の管理や木材の供給に当たっては、科学的知見やICTなどを積極的に活用し、より少ない人数で必要な水準を満たすための様々な取組を実証し、林業関係者の皆様に普及してまいりたいと考えています。

中部森林管理局の取組にどうぞご注目ください。

また、管内の国有林には、森林浴、キャンプ、登山、スキーなど様々な目的に応じて楽しめる山々がそろっています。どうぞ、安全には十分気をつけてお楽しみください。

我が国では、有史以来、半ば収奪的に森林が利用され、その結果、明治期には各地で地表が露出した山々がみられていました。

戦後、「荒れた国土に緑の晴れ着を」をはじめとする国土緑化運動のスローガンの下、先人の営々とした植林のおかげで、我が国の森林は量的にはかつてなく充実しています。

先人にもたらされた緑の恩恵をはぐくみ、次世代に継承していくため、中部の森林にて微力を尽くしたいと考えております。読者の皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

## ◆吉村局長の略歴

出身地 大阪府

昭和63年4月

林野庁 治山課採用

平成26年7月

林野庁整備課造林間伐対策

室長

平成28年8月

林野庁 業務課長

平成29年7月

林野庁 経営企画課長



### お別れのあいさつ

前局長 宮澤 俊輔

台風十九号によりお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

このたび十月一日付けで、独立行政法人農林漁業信用基金の総括理事へ異動となりました。平成三十年一月から令和元年九月までの約一年九ヶ月の間、局長として大変充実した日々を過ごすことができました。これも職員の皆様一人一人のご尽力の賜であり、また、組合、事業者、関係者等の皆様のご協力のおかげです。心から深く感謝を申し上げます。

在任中、特に思い出に残ったことは、局では各課の懸案の棚卸し、署等では局長キャラバンです。

棚卸しについては、さばいた件数が多すぎて（笑）、とても書き尽くせませんが、局担当者の心の重荷を多少なりとも軽くできたものと自負しております。

キャラバンについては、昨年度は若手職員を、今年度は幹部職員（異動のため十三署等で中断。二署等は懇談に代えて書面提出）を対象とし



庁舎屋上より、飯縄山等の山並みをバックに撮影 R元.9.27

て、ざつくばらんに、困っていることや考えていることなどについて懇談を重ねました。いずれのキャラバンも大変有意義で、局の取組などに積極的に反映できるよう努めました。局長としての職務を振り返ると、森林を見るよりも人の面倒を見る方がはるかに多く、せっかくの管内の自然には、残念ながらあまり触れる機会がありませんでした。今更ですが、もっと積極的に現地に行っておけばと後悔しきりです。これからは1サポーターとして、改めて管内の森林や名所をじっくり訪れたいと思いますので、近くで見かけた折には気軽に声をかけていただければ幸いです。

本当にお世話になりました。中部局に幸多かれ！中部局バンザイ！

### 木曾悠久の森スマートフォン

#### 写真コンテスト表彰式を実施

#### 【計画課】

十月六日、木曾郡上松町赤沢自然休養林で、「第五十八回赤沢森林浴大会（秋の部）の開会式」とともに、木曾悠久の森スマートフォン写真コンテスト表彰式を実施しました。

コンテストでは、県内外から五十三作品の応募があり、最優秀賞として、「一般の部」では、愛知県の石川孝一さんが赤沢自然休養林内で撮影した「悠久の森で兄弟仲良く「優休」」が、「小中学生の部」では、岐阜県の早川楽人さんが、付知峡内で撮影した「樽のしぶき」が選ばれました。

表彰式では、木曾森林ふれあい推進センター所長より中部森林管理局局長賞の表彰状が授与されるとともに、地元観光協会等からの副賞が贈呈されました。受賞作品は、赤沢森林交流センターで閉園式まで展示しています。

林野庁中部森林管理局では、「木曾悠久の森」の保存や復元に

取り組むとともに、適切な利用を通じて木曾地域の振興に貢献していくこととしています。ぜひ訪ねてみてください。

#### ◆最優秀賞（一般の部）



「悠久の森で兄弟仲良く「優休」」

#### ◆最優秀賞（小中学生の部）



「樽のしぶき」

他の入賞作品は、QRコードを読み込んでください。



### 〈各地からのたより〉



境界標を確認している様子

【北信森林管理署】  
 九月九日から十三日までの五日間、名古屋大学大学院生と京都府立大学生の二名が、国有林のフィールドで就業体験をしました。  
 初日は、署の概要や森林計画制度等について担当者から説明を受け、その後、国有林野内のキャンプ場やスキー場等の貸付地において、図面と照合しつつ、その利用状況等を確認しました。  
 二日目は、森林官の指導による境界巡検や造林事業を体験し、雑草の中から境界標を発見したり、急峻な地ごしらえ地での監督業務を経験し、三日目は、保安林制度

参加者からは、「実際の現場を体験し、「国有林」を理解できた」「今までの机上の学習が、業務体験を通じてよくわかった」等の感想が寄せられました。  
 今回の就業体験が、国有林の後継者育成に繋がることを期待します。

と治山事業について、山腹工と溪間工の現場を踏まえ、制度と事業との関係を学習しました。  
 四日目は、収穫調査の実際や、高性能林業機械による生産現場での監督業務、最終土場での検知業務を体験し、「生産事業のフロー」を実際に自分の目で確認し、最終日には、民間連携や有害鳥獣対策につき、共同作業団地の見学や、ニホンジカ等の生息状況調査のためのセンサーカメラの設置を体験し、民有林を含めた森林・林業の課題等を学習しました。



最終土場で検知業務の様子

当日は、午前中、ボランティアの方々と共に協力して金華山登山道



登山道整備のくい打ち作業の様子

【岐阜森林管理署】  
 十月二日、岐阜市立清流中学校二年生の職場体験を受け入れました。  
 同中学校は長年、市内及び周辺企業等で職場を体験することに、生徒へ将来の進路に向けてのヒントとなるべく様々な取り組みを行っています。  
 当署においては、岐阜森林事務所が職場体験事業所に登録しており、今年も二名の生徒が訪れました。



体験作業終了後の様子

整備・補修作業を行い、午後は国有林野事業の業務概要、林業の変遷、獣害対策について学習しました。  
 職場体験を終えた生徒からは、「慣れない作業で疲れたが、安全に登山ができるために、日々このような作業をしていたらいい」とは知らなかった、「今度、機会があれば家族を連れて自分が修繕したところを見せたい」との感想が寄せられました。  
 このような機会を利用して、少しでも多くの皆さんに、国有林についての理解を深めていただきたいと思います。

### 大学生・院生の インターンシップ

### 中学生の職場体験 （ぎふ清流中学校）

### 北アルプス高山植物等

#### 保護パトロール終了

##### 【富山森林管理署】

七月二十四日から始まった高山植物等保護パトロールが、八月二十三日の解団式をもって終了しました。

このパトロールは、地元自治体や関係団体、山小屋等の関係者で組織した国有林野保護管理協議会を通じて、希少動植物の保護や環境美化、登山者への啓発等の活動を行っていた。パトロール員を一般から募集して行っているものです。



注意看板の補修作業の様子

今年度は梅雨明けと同時にパトロールが始まり、期間中は天候に恵まれる日が多く、立山、黒部の大自然の中で全員が充実した活動を行っていたことができました。

パトロール最終日は、大雨の影響で薬師班四名の下山が遅くなり

ましたが、山小屋関係者をはじめ、関係機関の皆様のご協力をいただき、大きな怪我も無く、無事に終了することができました。

解団式では、パトロール員から今後のより効果的なパトロールに向け、山小屋との連携強化や、現地で得られた情報の集積共有の必要性など、貴重な意見やアイデアを数多くいただきましたので、積極的に取り入れ、さらに発展させていきたいと考えています。



パトロール員の皆さん

### 飛騨市鳥獣被害対策

#### 研修会の開催

##### 【飛騨森林管理署】

飛騨市では、本年、クマの目撃情報と捕獲数が前年に比べて大きく増加しました。

このため、クマによる人身被害の発生を未然に防ぐことを目的に、九月二十八日、地元市民をはじめ、猟友会員など約五十名が参加し、飛騨市鳥獣被害対策研修会を開催しました。



クマの有害駆除

研修会では、「クマの生態と被害対策」について、NPO法人 Wildlife Service Japan 理事長の森元 萌弥氏の講演を行い、「クマの生態として、木の実の不作の年にクマ活動範囲が広がり人間との遭遇回数が多くなるが、単年度で収束する」「クマにとって人は、とても怖い存在で接近を避けようとしますので、鈴、ラジオを持ち、複数



研修会の様子

で山に入るように」と、改めて注意を呼びかけました。

また、草やヤブの刈り払い、電気柵の設置など、環境改善の必要性と人身事故のリスクについて、事例を交えて述べられました。

参加者からは、深刻な被害の実態や有害駆除の現状が述べられ、森元氏から、地道な対策の重要性についてアドバイスをいただきました。

今後も引き続き、クマによる人身事故防止を推進していきます。



乗鞍岳 (3,026m)

中信森林管理署大野川森林事務所管内は、乗鞍高原を含み標高一、一〇〇〇〜三、〇二六メートル(乗鞍岳)と高所に位置し、冷涼な気候で乗鞍岳を望み、乗鞍スキー場や乗鞍・白骨温泉、いがやレクリエーションランドなど観光やアクティビティが豊富な地域となっております。



今回は、日本一簡単に三、〇〇〇メートル峰に登山できるといわれる乗鞍岳をご紹介します。

日本一の高度を走る乗鞍スカイラインを利用して、登山口である標高二、七〇二メートル畳平へアクセスすると、剣ヶ峰山頂までは徒歩一時間三十分ほどです。山頂からは乗鞍高原を見下ろすことができ、山頂直下の火口湖、権現池を望めば、過去の噴火と周辺地形の成り立ちを観察できます。



中央奥の湖の左が畳平

乗鞍高原は乗鞍岳の溶岩台地で、溶岩の厚さ六十メートル、落差四十メートルの乗鞍三滝の一つ、番所大滝を生み出しています。



番所大滝

また、日本の滝百選に選出された三本滝は、水源が異なる三つの滝の様子が一度に見られる名所で、落差五十メートル、山岳信仰の修験者の厳しい修行の場であったといわれています。

この他、善五郎の滝は、今から約四万三千年前、乗鞍火山の高天ヶ原火山体(二、八二九メートル)から流れ出た、番所溶岩の中にできた滝で、幾度にもわたって流れた溶岩の一端が崖となった個所に、小大野川が流れて滝になったと考



三本滝

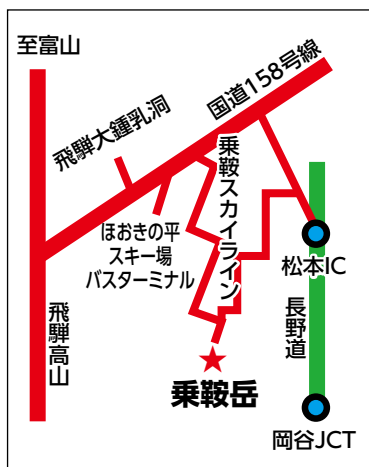
えられています。

近隣では、特異な地質として、温泉が噴出した場所に沈殿物が多く付着して幾重にもなった「噴湯丘」や、世界的にも珍しい球状の石灰岩で国の特別天然記念物に指定された「白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石」を見ることができま

◆所在地(乗鞍岳畳平バスターミナル)  
岐阜県高山市丹生川町岩井谷 一・二・三  
営業期間…五月十五日〜十月三十一日(冬季閉鎖)まで

◆アクセス【自動車】  
○ほおきの平バスターミナルまで  
中部縦貫道・高山ICより約三十五分

長野道・松本ICより約六十分



国有林と言えば現場、現場と言えば森林官！しかし、一般の方には余り馴染みがないと思います。そこで各地にある森林事務所や地域の特徴、森林官の仕事などを紹介していきます。

**シリーズ**  
「森林官からの便り」

【飛騨森林管理署 三日町森林事務所】  
首席森林官 羽田野 佳春

三日町森林事務所は、高山市の最南西部に位置する清見町内に所在し、分水嶺の西ウレ峠を境に、馬瀬川（太平洋側）と川上川（日本海側）の水源流域に、十箇所に点在する、約四、四四〇鈔の国有林を管轄しています。

清見町のほぼ中央を南北に縦断する「せせらぎ街道」は、ブナ、ナラ、カンバなどの新緑や紅葉等、四季折々に大自然を満喫できる人気の高いドライブコースで、沿線には、おおくら滝、カタクリ群生地、ラベンダー園、キャンプ場、木製品展示販売場（ウッドフレーム）などの見所もあります。

国有林と言えば現場、現場と言えば森林官！しかし、一般の方には余り馴染みがないと思います。そこで各地にある森林事務所や地域の特徴、森林官の仕事などを紹介していきます。



紅葉のせせらぎ街道

当部内の国有林は、人工林率が、九〇%と高く、間伐の適期を迎えた森林からは、年平均で約百鈔、七千〜八千立方メートルの木材が生産されるとともに、林内に存置する間伐も実行しています。

また、契約期間の満了を迎えた分収育林も多く、毎年五〜十鈔の皆伐があり、年々地拵えや植付、下刈が増加しています。

近年は森林のみならず、里山地域においても、ニホンジカの食害



マツ谷国有林（高山市）列状間伐

が顕著になってきており、林内には、センサーカメラを設置し、生息状況など分析するとともに、地元猟友会に情報提供を行い、獣害駆除に協力しています。

このように様々な業務を、森林官、行政専門員、非常勤職員の三名が連携して取り組むとともに、来年度から始まる森林計画に基づく伐採、更新等の準備を進めています。



就業体験生に指導する様子（左が筆者）

■未来の担い手へのメッセージ

五十代後半となった私は、これまで、中部森林管理局管内四県の森林管理署で、造林、生産や管理業務を経験する中、それぞれの現場の峰々から森をながめ、先人の苦勞を感じてきました。

この山々は、先輩諸氏が守り育てた貴重な財産であることを自覚し、私も同様に引き継ぐため、残りの時間を精一杯、誇りを持って業務に取り組みたいと思います。

そんな山官リレーのバトンを、一人でも多くの若い人に手渡すことができたと思います。



# もり 〈森林のお仕事紹介コーナー（森林・林業）〉

令和元年 10月

受注してくださる民間事業者あつての国有林。そこで、国有林の植林や間伐などを行う森林・林業事業者からの投稿をもとに、頑張っている若者や女性技術者などを紹介していきます。



細川木材株式会社

三井 貴史 (二〇一五年入社)



「緑の雇用」研修生 (3年目)

### ■事業の概要

請負事業・森林環境保全整備事業 (保育間伐活用型) 南信5西嶽

発注者・南信森林管理署

事業地は、長野県と山梨県にまたがる八ヶ岳の裾野に位置する西嶽国有林で、間伐四五・四二ハク、生産材積三、四三〇立方メートルの素材生産請負事業です。なお、当該事

業は一部、生産性向上モデル事業地に指定され、事業開始前や途中にも会社全体で、効率的かつ低コストな作業方法を話し合っ進めることができました。

### ■現場での役割、魅力

チェーンソーによる伐採、グリップル、ウインチによる集材、ハーベスタ、プロセッサによる造材、フォワーダによる林内運搬など、全ての作業の習熟のため、日々違った作業を行っています。

作業は、その日、その時の状況で、それぞれに合った方法を考える必要があります、常に頭を使い効率的な作業に努めています。現場では全く同じシチュエーションがな



ハーベスタによる造材作業



フォワーダに積込作業

く、自分で考え作業を行い、完了したときの達成感にやりがいを感じています。また、手本となる先輩方がいるので、一つでも多くの技術を勉強し、早く周りに追いつき、いつの日か追い越そうと、日々技術の向上に取り組んでいます。

### ■森林・林業の世界に

入ったきっかけ

林業を始める前は、製造業に従事していましたが、そんな時に細川木材株式会社に勤めている友人から、「一緒に働いてみないか」と誘われたのがきっかけでした。最初は林業とはどんな仕事だろうと漠然と考えていましたが、自分

で調べていく中、作業や機械に興味を湧くと同時に、体を動かす仕事であること、友人から、「やりがいのある仕事だ」と聞いていたことで、この世界に入ってみようと思えました。

### ■未来の担い手へのメッセージ

「林業ってなんだろう」という疑問から始まり、今では新しい仲間もでき、本当に林業界で働かせてもらえて良かったと思っています。自然が相手の仕事で、状況に応じた技術を身に付けるため、学ぶことが多く、大変やりがいのある仕事だと思います。少しでも興味があったら、飛び込んで、一緒に盛り上げていきませんか。



カラマツの伐倒作業

■事業の概要  
 請負事業…三方崩（弓ヶ洞2）  
 復旧治山工事  
 発注者…飛騨森林管理署  
 本工事箇所は、岐阜県白川村三方崩国有林の弓ヶ洞に所在し、この流域で度々発生する土石流や、



小坂建設株式会社  
 清水 圭一  
 （二〇一六年入社）

シリーズ  
 「林業土木業界からの便り」

受注して下さる民間事業者あつての国有林。そこで、国有林の林道や治山工事などを行う林業土木事業者からの投稿をもとに、頑張っている若者や女性技術者などを紹介していきます。

■現場での役割、魅力  
 私の現場での役割は、測量、丁張り、写真撮影、出来形管理、安全管理等、現場代理人見習いとして、補助的な仕事に携わっています。  
 現場の自然環境は、毎日表情を変え、穏やかな日もあれば、雷雨など厳しい環境で、現場までの作業道に大きな落石がたくさん落ち



床固工等の施工地（ドローン空撮）

土砂の流出を防ぐとともに、下流の国道等を保全する目的で、床固工を設置する工事です。

■未来の担い手へのメッセージ  
 土木業界は、3Kのイメージが強く、現場で作業を実際に経験し

ている時もあります。  
 どの作業も、今後私が現場を担当する時、大変役に立つことばかりで、毎日新しい知識や監視などで、現場代理人に優しく分かるまで教えていただき、とてもやりがいがあつて楽しい仕事だと思えます。

■林業土木の世界に入ったきっかけ  
 私が林業土木業界に入ったきっかけは、幼少期から重機や工事現場が大好きで、物心がついたときから、将来は土木の仕事をしたいと思つたのがきっかけです。入社当時は、様々な現場で経験を積ませていただき、作業に慣れてきた頃、今の治山工事の現場代理人が、「将来現場代理人になりたいのなら、山の現場で色々教えてやる」と声をかけてくれました。あの時のことを思うと、とても感謝しています。

てきた私も、心が折れそうになる時もありますが、一日一日が極めて充実しています。その理由として、作業が進むにつれて、完成に近づいていく実感があるからです。また、作業が進行する中、トラブルも起こりますが、現場代理人や協力業者さんと共に乗り越える達成感や、作った構造物が後世に残ることも大きな喜びのひとつだと思えます。少しでも建設業に興味・関心を持つ方は、みどり溢れる国有林の現場で一緒に働きましょう。



現場代理人と打合せの様子



① 上旬から中旬 松本城の紅葉

(中信署 松本市)

お堀の桜とドウダンツツジが紅く染まります。お堀の外から黒い天守閣と北アルプスの紅葉を見るのもお勧めです。

② 上旬 塩尻市紅葉名所

(中信署 塩尻市)

「奈良井ダム」…ダムを囲む紅葉が見ごろ。「権兵峠」…南アルプスとの紅葉が見ごろ。「鳥井峠」…奈良井宿の町並みに紅葉が映えます。

③ 上旬から下旬 安曇野紅葉名所

(中信署 安曇野市)

「中房溪谷」…北アルプスの麓の中房は温泉地として有名です。湯煙と紅葉が心を癒やしてくれます。「一の沢林道」…常念岳登山口への林道で、往復4時間程のトレッキングで溪谷の紅葉を楽しめます。

④ 2日 「御料館」開館5周年記念講演

会・イベント (木曾署 木曾町)

前半では明治時代に皇室財産として「御料林」が設定された経緯と経営の実態、伊那市高遠出身の中村弥六が御料林創設に果たした役割などを講義。後半では江戸・東京の木材産業に伝わる伝統芸能「木場の角乗」について同保存会会員でもある福田淳氏(林政学研究者 広島

県農林水産局林業振興部長)が動画も交えて紹介。

⑤ 2～10日 夕森もみじまつり

(東濃署 中津川市)

夕森公園の紅葉・溪谷美を体感しながらのウォーキングはいかがですか。土曜、日曜、祝日には、各種イベントも開催されます。紅葉と滝の美しいハーモニーを堪能しましょう。

⑥ 3日 「第2回森JOY」森と歓喜する

―五十年後の君たちへ―

(南信署 伊那市)

森JOYは、森を感じ、味わい、遊び、語り合う一日です。「森のステージ」、「森で遊ぶ体験」、「森のコンサート」森と木のお仕事いろいろ」など森を楽しむプログラムがたくさんあります。

会場…市民の森(ますみが丘平地林)

雨天時…伊那西小学校体育館

お問い合わせ…伊那市ミドリナ委員会

電話〇二六五七七八―四一一



⑦ 1～24日 郡上八幡城下もみじまつり

2019 (岐阜署 郡上市)

「岐阜県の天空の城」として人気の郡上八幡城は東殿山国有林の麓に位置します。燃えるような紅葉と白亜の城のコラボ

レーションは「天守炎上」と例えられる

圧巻の光景となります。期間中、紅葉ライトアップのほか、和太鼓演奏や火縄銃の演武といった各種催しが週末ごとに行われます。

⑧ 1～30日 香風溪もみじまつり

(愛知所 豊田市)

現在、香風溪には十二種類の楓があるといわれており、きれいに紅葉した風景と共に、楓の葉を見比べてみてはいかがでしょうか。日没からはライトアップが予定されます。



⑨ 15日 上高地閉山祭

(中信署 松本市)



上高地のシーズンの終わりを告げる閉山式が河童橋において今シーズンの無事に感謝し、しめやかに執り行われます。

来年の四月中旬まで上高地は冬の眠りにつきます。

編集長だより

あなたのお気に入りの一枚!お待ち申し上げます!

このたびの台風により、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。

秋は、嵐とともにやってきました。心の健康と癒しを求め、「国有林おさんぼマップ」を片手に、森へ出かけてはいかがでしょうか。(おさんぼマップは、QRコードを

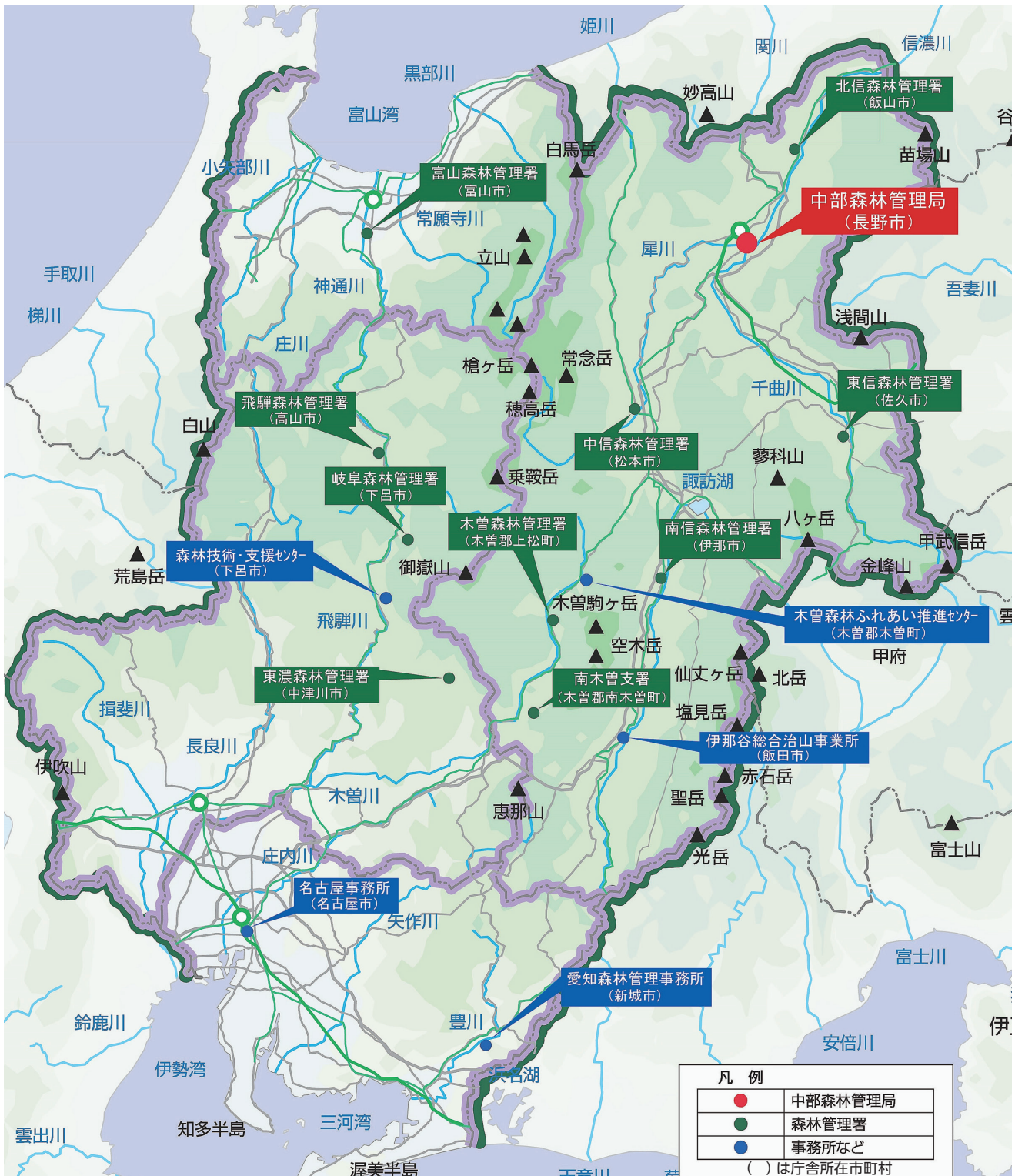


☆魅力イッパイ国有林などに関する写真投稿を随時募集しています。

ステキな写真が撮れましたら migoro@maff.go.jpまで電子メールでお送りください。(1メール容量2MB以内)

※特にステキな写真は、広報誌「中部の森林」の表紙に掲載し紹介させていただきます。ご投稿には、氏名またはニックネーム、整理番号(今月なら①～⑨のいずれか)、撮影日を記入してお送りください。感想やコメントを添えていただいても構いません。

☆森林でのお仕事紹介コーナーを見て、森林・林業業界へのご興味を持っていただけたら幸いです。進路検討中の皆様、お気軽に最終ページのお問い合わせ先へご相談ください。



お問い合わせ先 中部森林管理局 〒380-8575 長野県長野市大字栗田715-5 TEL 050-3160-6500 FAX 026-225-6112

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市中区熱田区熱田西町1-20	TEL 050-3160-6660	FAX 052-683-9269
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	TEL 050-3160-6080	FAX 076-424-4934
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	TEL 050-3160-6045	FAX 0269-62-4144
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	TEL 050-3160-6050	FAX 0263-47-4754
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市白田1822	TEL 050-3160-6055	FAX 0267-82-6959
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	TEL 050-3160-6060	FAX 0265-72-7774
木曾森林管理署	〒399-5604	長野県木曾郡上松町正島町1-4-1	TEL 050-3160-6065	FAX 0264-52-2582
南木曾支署	〒399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3650-2	TEL 050-3160-6070	FAX 0264-57-2686
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	TEL 050-3160-6085	FAX 0577-34-8932
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	TEL 050-3160-6090	FAX 0576-62-2503
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	TEL 050-3160-5675	FAX 0573-82-2109
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	TEL 0536-22-1101	FAX 0536-23-2254
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	TEL 050-3160-6095	FAX 0576-25-2420
木曾森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曾郡木曾町福島1250-7	TEL 0264-22-2122	FAX 0264-21-3151
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	TEL 050-3160-6075	FAX 0265-22-0149